総合教育会議資料

新総合計画の策定について

1.	新総合計画で目指すまちづくりと将来都市像について・・・・・・・・	1	
2.	基本構想・基本計画の構成内容について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2	
3.	四日市市総合計画分野別基本政策体系について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3	
4.	重点的横断戦略プランについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4	
5.	将来都市像と重点的横断戦略戦略プランの施策体系・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	
【参考】今後のスケジュールについて・・・・・・・・・・ 10			

令和元年 8 月 2 1 日 政 策 推 進 部

1. 新総合計画で目指す「まちづくり」と「将来都市像」について

2030年の四日市 ~課題を乗り越え、輝き続けるために~

新総合計画(2020年度~2029年度)

●人口吸引力は健在

●団塊の世代が75歳に

●段階的に税収が減少

●リニア開涌 (東京⇔名古屋)

四日市市の未来地図

四日市未来ビジョン

ゼロからイチを生み出すちから イチから未来を 四日市」

四つの将来都市像 … 未来を創るための羅針盤

を育み、誰もが憧れる

充実した人生を歩むための基盤

東海地域をリードし、地域社会の

まちの未来を守り、 イノベーションを誘発する

将来の市民にバトンをつなぐ

四日市市に集まる人々の力を、 まちづくりの原動力にする

『子育て・教育安心都市』 『産業・交流拠点都市』 『環境・防災先進都市』 『健康・生活充実都市』

10年後の未来(目指す姿)

- 【人口】 ・30代、40代の子育て世代が増加し、転出に歯止めがかかっている
 - ・出生率が上昇し、まちの将来を担う若年層が増加している
 - ・総人口は横ばいで推移し、30万人以上を維持している
- 【社会】 ・人権と多様な価値観が尊重され、機会の平等が確保されている
 - ・支えあいの中で子育てや介護の負担が減り、ライフスタイルに合った働き方ができている
 - ・アクティブシニアの働く場、活動の場が増え、生涯を通じて自分らしく暮らせている
- 【都市】 ・都市機能が集積した、利便性、安全性、快適性が高い市街地が形成されている
 - ・地域どうしが公共交通を軸に結ばれ、多核的にネットワーク化した構造になっている
- 【生活】 ・地域ぐるみの健康づくりが定着し、健康寿命が延びている
 - ・多様なコミュニティの中で、お互いを思いやり、支えあう良好な関係ができている
 - ・再生可能エネルギーの活用により、世界最先端の低炭素な暮らしができている
- 【産業】 ・日本を代表する産業都市として、人口と経済力を牽引する存在感を放っている
 - ・産学官の連携により、地域課題を解決する多様な産業が起こり、地域経済が循環している
 - ・AIやIOTを活用した本市発の産業技術が、快適な暮らしづくりに貢献している

まちづくりの基本的な考え方 ~新時代へ対応するための発想の転換~

- ●「ないものを補う」から「あるもの・つながりを生かす」、持続可能なまちづくりへ
- "人口維持と経済規模の拡大"に"市民の幸せと満足度の向上"をプラスして
- 課題に向き合い、挑戦を続け、失敗からも学びとる、先手・創造型の都市経営へ
- 遠くて近い2040年。今後の10年が勝負の分かれ目
- 誰かがやってくれるわけではない。自助あっての共助

四日市市新総合計画〔2020-2029〕 全体構成骨子案

基本構想

四日市 未来ビジョン

基

本

ゼロからイチを生み出すちから イチから未来を 四日市

四つの将来都市像の実現に向けて取り組む政策の方針を記載します。

(1) 子育て・教育安心都市

四日市で子どもを産み、育てたい。四日市で学べてよかったと思える、 子どもと家族にやさしいまちづくり

(2)産業・交流拠点都市

都市機能の集積と高次化、近未来技術の社会実装を進め、 人の交流が仕事や魅力を生みだす好循環のまちづくり

(3)環境・防災先進都市

豊かな環境を基本とした都市整備と防災力強化を両輪に、 快適性と安全・安心が高い水準で保たれたまちづくり

(4)健康・生活充実都市

生涯にわたり健康で、暮らしの中で楽しみと幸せを実感できるまちづくり

◆将来人□ ◆土地利用 ◆都市機能の高次化 など

基本計画

重点的横断 戦略プラン

将来都市像の実現に向け、特に力を入れて取り組むべき課題につ いて、分野横断型の戦略プランとして重点的に推進します。

[5年間]

子育てするなら四日市 + (プラス)

福祉

医療

交通

にぎわい

消防

文化

スポーツ

観光

リージョン・コア YOKKAICHI

幸せ、わくわく! 四日市生活

分野別 基本政策

生活

居住

産業

都市経営の土台・共通事項

子育で

教育

環境

景観

「生活満足度の高い上質な都市」の実現に向け、市民の暮らしに 関わるまちづくりの8つの分野において、様々な取組を行います。 [10年間 ※5年後にアップデート]

生活・居住:人と人とがつながり、自分らしい生活がおくれるまちへ

健康・福祉・医療:地域社会で健やかで幸せに暮らせるまちへ

防災・消防: 不測の災害に対しても対応可能な、しなやかで強いまちへ 文化・スポーツ・観光: 港町としての歴史と文化・スポーツ・観光の

息づくまちへ

交通・にぎわい:誰もが使いやすい交通手段が整い、次々と新しい人が 訪れ、新たな出会いが生まれるまちへ

産業・港湾:人とアイデアが融合し、新たな価値が創造されるまちへ 環境・景観:環境に優しく、良質な景観のある持続可能なまちへ

子育て・教育: やさしく、たくましく、しなやかに生きる力を持った元気 な子供が育つまちへ

推進計画

基本構想・基本計画を具体化するための実施事業を示した計画(※毎年ローリング方式)

地域資源等を活用した 都市の発展

Next ~2040年頃

●団塊ジュニア世代が65歳に

SUSTAINABLE GOALS
DEVELOPMENT

17 GOALS TO TRANSFORM OUR WORLD

「持続可能な社会」の実現

(SDGs)を視野に入れて

オール四日市で取り組む

協働・共創のまちづくり

四日市市が持つ都市の可能性 と地域資源を生かし、新しい まちの価値を創造していく

連携・協働による 生活の質の向上

市民・事業者・市が連携・ 協働して地域課題を解決 し、生活の質を高めていく

2. 基本構想・基本計画の構成内容(案)

第1編 基本構想

- 1. 基本構想の枠組み
 - (1) 策定の趣旨
 - (2) 総合計画の役割
 - (3) 総合計画の構成と計画期間
- 2. 総合計画の策定にあたって
 - (1) 人口の見通し
 - (2) 時代の潮流と社会経済の変化
- 3. 四日市市が目指す「まちづくり」と「将来都市像」
 - (1) 四日市未来ビジョン
 - (2) 将来都市像
 - (3) まちづくりの基本的な考え方
- 4. 実現に向けての基本目標
 - (1) 子育て・教育安心都市
 - (2) 産業・交流拠点都市
 - (3) 環境·防災先進都市
 - (4) 健康・生活充実都市
- 5. 土地利用の基本的な方針
 - (1) 土地利用の現状と課題
 - (2) 土地利用の方針
- 6. 基本構想の推進にあたっての基本的な考え方
 - (1) 人権を尊重するまちづくり
 - (2) SDGs17 の目標と本市の取り組み
 - (3) 先端技術の活用
 - (4) 行財政運営
 - (5) 中核市への移行と広域行政の推進

第2編 基本計画

■第1部 重点的横断戦略プラン

- 1. 子育てするなら四日市+(プラス)
- 2. リージョンコア YOKKAICHI
- 3. 幸せ、わくわく!四日市生活

■第2部 分野別基本政策

- 1. 子育て・教育
- 2. 文化・スポーツ・観光
- 3.産業・港湾
- 4. 交通・にぎわい
- 5. 環境・景観
- 6. 防災·消防
- 7. 生活•居住
- 8. 健康・福祉・医療
- 9. 都市経営の土台・共通課題

3. 四日市市総合計画(2020~2029) 分野別基本政策 体系(案)

分野	基本的政策
①子育で・教育	1. 子どもと子育てにやさしいまちに向けた環境整備
UTAC WA	2. 夢と志を持ったよっかいちの子どもの育成
	3. 文化・芸術の振興
②文化・スポーツ・観光	4. スポーツを通じた活気あるまちづくりの推進
	5. 交流を生み出す新たな四日市流都市型観光
	6. 新産業の創出と既存産業の活性化
③産業・港湾	7. 農林水産業の活性化
	8. 産業と市民生活を支える港づくり
介大海。/=ギ キリ	9. 次世代モビリティ・システムの構築を通じた新たなネットワークづくり
④交通・にぎわい	10. にぎわいの創出と買い物拠点の再生
	11. 豊かな環境の保全と継承
5環境・景観	12. ひと・まち・みずが共生する都市基盤づくり
	13. 緑豊かな住空間の形成
©₽÷<<< ;₩₽÷	14. 地域の防災力を高めるまちづくり
⑥防災・消防	15. 市民を守る消防救急体制の確立
	16. 暮らしの空間の高質化
	17. 地域の力を結集し安心を築く防犯の取組
⑦生活・居住	18. 多様な主体の協働による持続可能なまちづくり
	19. ダイバーシティ社会の実現
	20. 高齢化社会に対応した生活環境の確保
	21. 誰もがいつまでも健康で暮らせるまちの実現
8健康・福祉・医療	22. 住み慣れた場所で自分らしく暮らせる環境づくり
	23. 質の高い医療を安定的に提供する体制整備
	24. 多様な人権を尊重するまちづくり
####################################	25. 公共施設の効率的マネジメント
都市経営の土台・共通課題	26. 効果的なシティプロモーション
	27. スマート自治体の実現

4. 重点的横断戦略プランについて

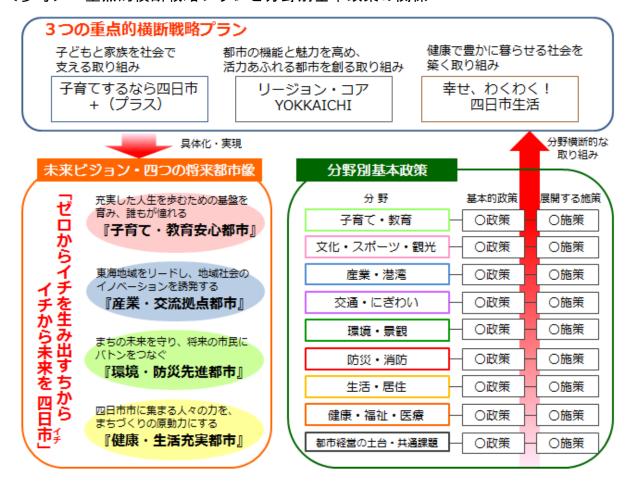
重点的横断戦略プランとは、四日市未来ビジョン「ゼロからイチを生み出すちからイチから未来を四日市」に基づき、4つの将来都市像の実現と四日市市が東海地域で存在感を放つ中核都市となるためのステップとして、5年間で特に力を入れて推進する取組です。

存在感のあるまちには、人・モノ・活力が集まり、好循環が生まれます。

そのため、分野別基本政策に位置付ける各分野単独の「政策・施策」の推進だけでは解決することが難しい課題の解決や目指すまちづくりの姿に向け、個々の「具体的な施策」を政策や施策の分野にとらわれずに抽出し、それぞれの施策を連携させながら、全庁を挙げて分野横断的に取り組んでいくことにより、相乗的な効果の創出を図っていこうとするものです。

市民や事業者、四日市に関わりのある人たちが、もっと幸せになれるまちとなるために、3つのプランにより重点的に取組を推進し、四日市から新時代を創っていきます。

<参考> 重点的横断戦略プランと分野別基本政策の関係



5. 将来都市像と重点的横断戦略プランの施策体系

<基本構想>

<基本計画>

未来を創るための羅針盤

『住みたい・行きたい・働きたい』 四日市ファンを増やしていくための

四つの将来都市像

重点的横断戦略プラン

充実した人生を歩むための基盤を育み、 誰もが憧れる 子どもと家族を社会で支える取組み

『子育て・教育安心都市』

重点的横断戦略プラン① 子育てするなら四日市 + (プラス)

東海地域をリードし、地域社会のイノベ ーションを誘発する

都市の機能と魅力を高め、活力あふれる都市を創る取組み

『産業・交流拠点都市』

重点的横断戦略プラン②

まちの未来を守り、将来の市民にバトン をつなぐ リージョン・コア YOKKAICHI

『環境・防災先進都市』

健康で豊かに暮らせる社会を築く 取組み

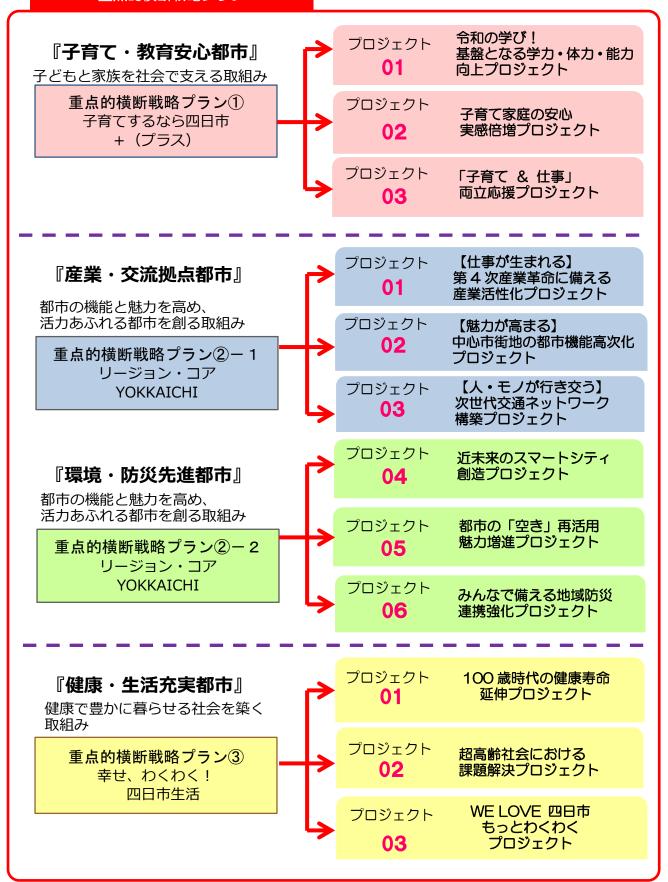
四日市市に集まる人々の力を、まちづくりの原動力にする

重点的横断戦略プラン③ 幸せ、わくわく! 四日市生活

『健康・生活充実都市』

『住みたい・行きたい・働きたい』 四日市ファンを増やしていくための

重点的横断戦略プラン



重点的横断戦略プラン① プロジェクト構成案

子どもと家族を社会で支える取組み

プラス

『子育てするなら四日市+』

充実した人生を歩むための基盤を育み、誰もが憧れる 『子育て・教育安心都市』

の実現に向けて

プロジェクト令和の学び!

01 基盤となる学力·体力· 能力向上プロジェクト

子どもたちの中で眠っている可能性は、これからの社会・四日市を創る希望そのものです。

教育活動全体を通して、子ども自身が持つ「自ら成長する力」を存分に引き出し、基盤となる学力と体力、言語・情報活用・問題解決能力等を向上するとともに、夢と志を持った子ども、ひとり一人の確かな成長を支援します。



プロジェクト **2** 子育て家庭の安心 実感倍増プロジェクト

子どもを産み、育てることにはさまざまな不安や心配事がつきもの。それを、自分だけで背負うのは難しいものです。子育てに関わる経済負担の軽減、相談体制や支援の充実など、四日市で子育てする保護者の皆さんが安心を実感できるよう、東海エリアでトップクラスの充実した体制づくりを進めます。

共働き世帯や核家族の増加に伴い、これまでと同じ働き方を続けながらの子育ては限界に近づいています。いま目の前の、そしてこれからのライフスタイルに合った「子育てと仕事が両立できる環境」を社会全体で整えるため、事業者と協力して、全国有数の産業都市"四日市市"だからできる先駆的な取組みを進めます。



様々な施策をプラスして、

「子育て世代から選ばれる、誰もが安心して子育て・子育ちできるまちづくり」を進めます。

プロジェクト 令和の学び!

○1 基盤となる学力・体力・能力向上プロジェクト

『子育てするなら四日市+(プラス)』

No.1 「四日市市新教育プログラム」による 夢と志を持った子どもの育成

教育+子育て

目 的

就学前から中学校まで一貫した考え方による教育プログラムを展開することで

子どもが自らの人生を拓き、生き抜く力を持つことができる

具体的取組

- ① 新学習指導要領も見据えた新教育プログラムを教職員が共有することで、学びの一体化を実現します。
- ② 6つの柱で構成される教育プログラムを展開し、「読解力」、「論理的思考力」、「英語によるコミュニケーション能力」、「体力・運動能力」、「キャリア形成」、「地域への愛着」などを総合的に高め、言語能力、情報活用能力、問題解決能力を養成します。



読解力



論理的思考力



英語によるコミュニケーション能力



体力・運動能力



キャリア形成



地域への愛着

就学前の子どもたちには、園での遊び等を通じ、「学びの芽生え」から「自覚的な学び」へと意識できるような活動を計画、実施し、 小学校との円滑な接続を図ります。小、中学校では、これからの社会を生き抜く総合的な力を養うため、弁論大会、個別学習支援、 英語による地域情報発信、新体力テスト、キャリアパスポート、地域企業との連携授業などに取り組む機会を提供します。

重点的横断戦略プラン② - 1 プロジェクト構成案

都市の機能と魅力を高め、活力あふれる都市を創る取組み

『 リージョン・コア YOKKAICHI 』

~来たくなる、働きたくなる、住みたくなる~

東海地域をリードし、地域社会のイノベーションを誘発する 『産業・交流拠点都市』

の実現に向けて

プロジェクト【仕事が生まれる】

第4次産業革命に備える 01 産業活性化プロジェクト

AIやIoTなどの新技術の導入による 新事業の創出・生産性の向上・人材 不足の解消等に、いま世界中が大き な期待を寄せています。

この流れを地域を支える企業の経 営に生かし、投資や雇用拡大につな げていくかが中長期的な発展の鍵。 技術開発や実証実験、人材育成など 「企業の稼ぐ力」の向上を支援します。



プロジェクト 【魅力が高まる】 中心市街地の都市機能 02 高次化プロジェクト

2027年のリニア開通を機に、首都圏 との交流が飛躍的に高まります。

人と人との交流によって生み出され た知恵が、新たな産業や文化を育む 力になることから、四日市の玄関口で ある中心市街地を、まちの魅力と活力 をひと目で見て取り、体感できる、象 徴性を持った高次な都市機能が集積 する都市空間へと転換を進めます。



プロジェクト【人・モノが行き交う】 次世代交通ネットワーク 03 構築プロジェクト

慢性的な交通渋滞、そして地域では 買い物や通院など日常の移動手段の 確保が困難となっています。

自動運転や空飛ぶ車など近未来技 術の進展を見極めながら、IoTを活用 した交通サービスの充実、渋滞箇所 の改良、地域交通拠点の整備、循環 道路網の形成などを組み合わせた交 通ネットワークの構築を図ります。















名古屋都市圏の【核】となり存在感を持つため、

「多様な都市機能が集積し、人で賑わい、まちの魅力にあふれるまちづくり」を進めます。

重点的横断戦略プラン② - 2 プロジェクト構成案

都市の機能と魅力を高め、活力あふれる都市を創る取組み

『 リージョン・コア YOKKAICHI 』

~来たくなる、働きたくなる、住みたくなる~

まちの未来を守り、将来の市民にバトンをつなぐ 『環境・防災先進都市』

の実現に向けて

プロジェクト 近未来のスマートシティ 創造プロジェクト

これからは人口減少に伴い、他には ない魅力や良質な住環境を持つ都市 に、人や資源が集中していきます。

私たちのまち四日市を、みどり豊か な美しい街並みの創出と環境低負荷 型の都市システムの創造により、環 境的に持続可能で、生活満足度の高 い、次世代に受け継がれる都市へと 進化させていきます。



プロジェクト 都市の「空き」再活用 魅力増進プロジェクト

少子高齢化の急速な進展とライフス タイルが多様化する中で、高度成長 時代に築いた都市の資産(ストック)に 「空き」が生じてきています。

活用に「空き」が見られる公共施設 や公園、空き家など、都市を形づくる 様々な要素にもう一度活躍の場を創 出することで、地域の特性に合わせた 魅力づくりを進めます。



プロジェクトみんなで備える地域防災 連携強化プロジェクト

大規模災害はいつ発生してもおかし くないことを前提に、事前の想定と備 えを十分しておく必要があります。

私たち自ら行動し、地域で互いの顔 が見える協力関係を築くことがまちの 安全安心を飛躍的に高め、災害から 大切な命や資産を守る力となるため、 地域のコミュニティ力を地域防災の強 化に繋げる取組みを進めます。



名古屋都市圏の【核】となり存在感を持つため、

「多様な都市機能が集積し、人で賑わい、まちの魅力にあふれるまちづくり」を進めます。

重点的横断戦略プラン③ プロジェクト構成案

健康で豊かに暮らせる社会を築く取組み

『幸せ、わくわく!四日市生活』

~健やかで楽しい人生100年を~

四日市市に集まる人々の力を、まちづくりの原動力にする 『健康・生活充実都市』

の実現に向けて

プロジェクト 100歳時代の健康寿命 延伸プロジェクト

年を重ねても、生き生きと元気に暮らしたい。それには健康づくりが大事と分かっていても、きっかけづくりや長続きは難しいものです。

だからこそ、医学や行動経済学などの知見を活用し、市民が「自然に」「楽しみながら」健康づくりに取り組める仕組みの導入や環境づくりを進め、長寿時代に生活習慣病にならない「健やかな四日市生活」を推進します。



02 超高齢社会における 課題解決プロジェクト

この先、確実に訪れる超高齢社会では、認知症、孤立化・無縁化、労働力不足など様々な課題が社会全体を悩ませます。

高齢になっても住み慣れた場所で安心して生活できるよう、ICTを活用するなど知恵を絞り、超高齢社会に対応した社会システムを創る。そのための「挑戦」を、多くの協力を得て進めます。



プロジェクト WE LOVE 四日市 03 もっとわくわく プロジェクト

四日市っていいよね!

多くの市民の皆さんに、そう思っても らえるまちになるために、オール四日 市で様々な取組みを仕掛けます。

日常生活の中で幸せ感やわくわく感を感じられ、ありたい人生を送ることができるまちに。そして、人と人のつながりを大切に、四日市のおすすめや良い所を増やしていきます。



人生100年となる超長寿社会において、

「いつまでも元気で活躍でき、暮らしの中で楽しみと幸せを実感できるまちづくり」を進めます。

【参考】 新総合計画策定スケジュール

